

【22_303思考系メルマガ】『自己肯定力』と共に、『実力』を高める

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

今日のテーマ、タイトルだけ見ると何の事だかちょっと分かりにくかったかもしれませんが『アウトプットの重要性』をちょっと異なる角度から理解しよう、というお話になります。

┌
└─ ■ 自分のアウトプットが『誰か』の役に立つという実感を持つ

まず、アウトプットというと、皆さんの多くは「自身の成果物(完成品)を提示する事」をイメージしがちですが

僕は時折、いろんな場所で『質問もアウトプットである』と言っています。

僕に言わせればアウトプットというのは『相手に何らかの情報を伝達した』時点である程度成立しているのです。

というのも、質問という行為自体 ある事柄を正確に理解する為の一手段として

既にそのことに知見を持っている人から情報を共有してもらう行為ですから

質問をしている時点で、相手に“ある種の情報伝達”をしているわけです。

質問された側としては「そこが人によっては分かりにくいポイントなのだ」と理解する事に繋がるし

それに対して回答を伝えることで、質問者に向けて『情報を伝達した』事になります。

当然ながら、質問者はフィードバックを得られて一歩前進となるし、質問された側も他者の疑問点をキャッチする事で

その後の情報伝達における『精度』が更に向上する事になります。

つまり、【この『アウトプットのやり取り』が、お互いに益をもたらしている = 人の役に立つ】事に繋がるわけですね。

では、これが『自己肯定力』を高める事とどう関係するのか？

と、疑問に思われたかもしれませんが。

ヒトが自己肯定力を高めるキッカケとなるのは、『誰かに頼られる』『誰かの力になれた』と感じる時が殆どです。

要は、他者とのかかわりによって、良い影響を提供できたと感じる時、大なり小なり『自己肯定感』を得ることができるのです。

これを『アウトプット』と結び付けて考えてみると、一見『質問』という行為は

相手にただ負担を強いているだけではないか？と自己否定的に考えがちです。

逆に、自分が質問をしたことによって、そのやり取りが共有されれば

同じように質問したいと思っていた周りの人たちにもその情報が共有されて、結果として目に見えない多くの人の役に立つ事もあるのです。

ですから、僕は運営しているサロン内でも「恥ずかしいと思わずに、些細な事でも気になることは質問してください」と言っているし

現在進行中の講座においても、受講メンバーから頂いた質問とその回答は、折に触れて共有させて貰っています。

(メルマガもそうですよね 笑)

質問という名のアウトプットによって、自分の知識・技術の精度が向上するとともに

それが他の誰かにも共有されて理解が広がることによって、質問をしてくれたその人にも

質問を受けた僕も、そして周りのみんなにもプラスになる。

結果として、あなたのその1アクションが多くの人の役に立ったのだと思うと、ちょっと誇らしい気持ちになりませんか？

これが『自己肯定力』です。

そして、その力を武器にどんどんアウトプットをすることによって、気付けば自分の実力も向上し自信を持ちながら成長していける、非常に良い循環ができてきます。

今日のメルマガが、今後の成長スピードを高めるひとつのキッカケとなれば幸いです。

ところで、この『自己肯定力』の話については、随分前になりますが

一度メルマガでテーマとして取り上げた事がありますので、関連記事として併せて読んでみて頂ければと思います。

▼【22_144思考系メルマガ】自己肯定『力』の高め方▼
https://kuro-gaki.com/muhai_mail_2022/220524Phr72.pdf